

世界各地の環境保全プロジェクト等でのCO2削減効果を信頼性の高い認証機関がCO2クレジットとして認証したカーボンクレジットを活用したもので、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの全ての工程で発生する温室効果ガスがカーボンオフセットされたものとなります。

- 森林保全によるCO₂吸収を目的とした事業を推進していきます。
 - ▶ 森林保全によるCO₂吸収により、気候変動対応を推進するとともに、貴重な生物多様性の保全や、地域社会の生活基盤向上に貢献する優良なREDD+※プロジェクトを中心に、インドネシア等の森林保全プロジェクトを支援していきます。

これまでの豪州における取組

- ユーカリの植林・管理及びサバンナ火災管理プロジェクトを通じて、CO₂吸収を推進。



オーストラリア南西部の植林地で生育したユーカリの木

今後の取組

- 今年度からREDD+を中心とした森林保全プロジェクトを支援。



←地域社会への教育支援

貴重な生物多様性の保全⇒



※ 森林減少・劣化の抑制によるCO₂排出削減を意味するREDD (Reducing Emissions from Deforestation and forest Degradation) に、森林管理による森林劣化防止や植林などによる炭素ストックの積極的増加を加えたカンクン合意(2010年)の定める概念。

- 堀川産業株式会社 富岡支社
- 青梅ガス株式会社
- アストモスエネルギー株式会社 (CNプロパン)
- 東邦ガス株式会社 (イクシスCN LNG)
- 静岡ガス株式会社 (イクシスCN LNG)
- 入間ガス株式会社
- 上越市ガス水道局
- 桐生瓦斯株式会社
- 日本海ガス株式会社